

# おおぎだい

シ ー ズ シ  
春 夏 秋 冬

2015 春

入間市扇台福祉作業所 Eメールアドレス ougidai@ictv.ne.jp  
〒358-0023 入間市扇台 2-7-26 Tel 04-2962-5308  
Fax 04-2962-5458



## 今年もふれあいデーを開催します！



笑顔でお客様をお迎え  
(喫茶コーナー)



製品販売コーナーも毎年  
ご好評いただいています。



初めての方にも親切丁寧に教えます  
(さをり体験)

今年も扇台福祉作業所は、作業所地域公開「ふれあいデー」を開催します。開催を重ねること、たくさんの地域の方々にご来場いただいています。「ふれあいデー」では作業の体験や、利用者がおもてなしをする喫茶コーナーを今回も計画しています。実際に利用者といれあうことで障害への理解が広がってほしいと思います。6月27日(土)は、ぜひ作業所へおいでください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

日 時 平成27年6月27日(土)

午前10時～12時 午後1時～3時  
(ご都合の良い時間においでください。)

場 所 入間市扇台福祉作業所  
入間市扇台2-7-26  
TEL 04-2962-5308  
FAX 04-2962-5458

開催内容 さをり、刺し子コースター、ポップリ作りなどの作業体験  
(次ページの製品紹介記事をご覧ください)

喫茶コーナー、製品販売コーナー

※開催時間と開催内容については変更となる場合がございます。

体験後に持ち帰れるものもあります。

# 世界にひとつだけの製品

入間市扇台福祉作業所では、様々なオリジナル製品を作って販売しています。  
どの製品もボランティアさんのご協力のもと利用者が心をこめて作りあげています。  
機会がありましたらぜひお使いください。

## \* 刺し子ふきん 1枚 300円

ひと針ひと針図案にあわせて丁寧に刺し、縫い上げています。吸水性がよく、とても丈夫です。



## \* ポプリ 1個 100円

作業所の畑で栽培・収穫したラベンダーを使って作っているポプリ。  
リラックス効果のあるハーブを使ってホップとして頂けるよう心を込めて作っています。



## さをり製品

様々な色の糸を使い自由に織り上げたさをり製品は、どれも一点ものです。  
その時の気持ちや力加減によって出来上がりが違います。自然な風合いを是非お楽しみください。

### \* さをりベスト 価格はデザインにより 異なります



### \* バネぐち小物入れ 500円



### \* エコバック 300円



### \* フローキ・ ヘアゴム 各 150円



### \* コースター 1枚 100円



★ 製品の仕上げをお手伝いして下さるボランティアさん  
随時募集中です。  
手芸がお好きな方 お待ちしております！！

# 調理実習

2月26日（木）、ラベンダー班は作業所の食堂、ミント班は扇町屋公民館の調理室を利用して調理実習を行いました。

各班とも話し合いでメニューを決め、必要な食材を買い出しに行き、利用者同士協力しながら調理をすすめていました。

みんなで作った料理の味は格別で、「おいしいね～」といつも以上に会話が弾み、表情からは満足感や達成感も味わったようでした。

## \*ラベンダー班\*

ミント班の調理実習は調理器具を安全に使えるようにすることが目的ですが、ラベンダー班では楽しむことを目的に調理を行っています。

この日は、ミックスベジタブルやベーコンを使った簡単なホワイトシチューと、好きな具材を乗せたピザトーストを作りました。



おいしそうな匂いが漂い始めると待ちきれない人も…！  
全員のピザトーストをオーブンで焼き上げ、食事が始まると、ふだん食の細い利用者も残さずに食べていました。

簡単なものであっても自分たちが関わって作ったものにはやはり満足感や達成感があり、利用者は調理実習の日を毎回楽しみしみにしています。

## \*ミント班\*

事前の話し合いではメインは「パスタ！」とすぐに決まったのですが、「カレーパスタ」や「イカスミパスタ」etc…色々なパスタ料理の名前が出てきました。

「カレーはご飯にかけた方が美味しいよ！」「イカは大変だよ！」とみんなで話し合った結果、「なすとトマトのパスタ」と「3種のきのこのパスタ」の2つに決まりました。



～メニュー～ パスタ(なすとトマト・3種のきのこ)・具だくさんの  
サラダ・わかめと卵のスープ・チョコバナナサンデー



食材を洗う、切る、炒めるなど、自分たちで「これやるよ！」「これお願い！」など声をかけ合い、協力しながら調理を進めていました。

普段から製菓作業で培われているチームワークがここでも発揮されていました。

# 地域の方に聞いてみました！ ～パート9～

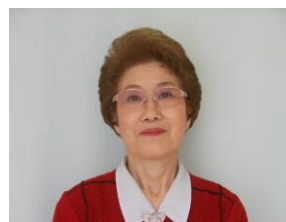
障害のある人もない人も共に暮らせる社会の実現のためには、地域の方々のご理解がとても大切です。扇台福祉作業所は地域の中で多くの方々に支えられています。

今回は、豊岡第一地区民生委員・児童委員協議会で活動されている長谷川光江さんをご紹介します。長谷川さんはどの方にもいつも笑顔で元気な挨拶をされ、太陽のような元気や力を分けてくださるお人柄です。地域の民生委員さんとして長年活動されていますが、高齢者を対象とするボランティア活動でも活躍されています。

また、ご近所の方にも声をかけアルミ缶を集めていただき、いつもたくさんのアルミ缶を作業所に届けてくださっています。

## 民生委員の長谷川光江さんに聞いてみました。

- **好きな言葉**  
返事 友達
- **民生委員活動・ボランティア活動を始めた時期・きっかけ**  
地域の方のすすめで平成4年から民生委員として活動を始め、高齢者（独居）の方が多いために何かお手伝いできればと思いました。
- **民生委員の仕事の中で感じること**  
高齢者の方が大変多く、昼夜を問わず連絡が入った時にはすぐに駆けつけ、時には救急車で病院にも付き添うこともあり、忙しく仕事をしています。人の為・自分の為にとってもやりがいのある仕事だと思います。その陰には家族の協力があり、民生委員を続けることができています。
- **扇台福祉作業所のイメージ**  
職員が笑顔で接しているので、利用者さんたちはいつも元気に挨拶をきちんとされています。また下駄箱の靴やスリッパがきちんと整理整頓されているので、とても感じが良いです。
- **作業所に対する思い**  
民生委員になってからずっと作業所の皆さんと関わってきました。昔は作業所の一室で、定例会をしていたので懐かしく思います。高齢者の配食サービスの食材を決めたことなどを思い出されます。
- **地域の方へのメッセージ**  
地域の施設として、利用者さんが野菜作りをしたり、織物（さをり）をしたりと頑張っています。これからも地域の皆さんがこの作業所と末永く交流を深めていかれることを願っています。



### 編集後記

・春らんまん！満開の桜とともに始まった新年度・・・平成27年度は職員の異動もなく、前年度同様6人体制で支援してまいります。この作業所へ来て丸10年になりますが、初心を忘れることなく、信頼関係を大切に、業務にあたっていきたいと思えます。半田

・桜の花びらで街中がピンク色に彩られる今日この頃、ワクワク心を躍らせながら「おおぎだい春夏秋冬・春号」の編集にあたりました。今年度も各号で作業所の様子や地域の方々のご紹介をしていきたいと思えます。若林

